

アクションプラン
学校経営APの取組の質を高めるために



今年度の学校経営アクションプラン（AP）に基づく学校訪問から、管理職のリーダーシップの下、教職員が各自の専門性を生かして連携・分担し、チームとして組織的に課題解決に取り組む学校が増えていると捉えています。今号では、次年度に向けて、APの「知」に関する項目に示した取組の「質」を高めるために、大切にしたい視点や学力向上担当の役割を紹介します。

質を高めるための視点

- **課題を『ジブンゴト』として捉え実践を積み重ねる**
- **ベクトルを揃え、組織的に課題解決を図る**

学力向上担当者が年間を通して行うこと

授業改善

- 目指す授業像の提案
- 児童生徒を巻き込んだ授業改善の推進 など

つまずき解消

- 各種調査結果の分析
- 取組の成果検証
- 改善策の提案 など

質を高めるための取組には、どんなものがあるだろう。

(例) 年度当初に目指す授業の方向性を教員間や児童生徒と共有する

1 方向性を共有する

目標 子ども自ら学び共に深める

校長: 皆さんの意見を踏まえて来年度APの知の重点に、下線部を加えました。

若手: 具体的には何をすればいいんだろう？

教務主任: 転任の先生と、今年度の成果や来年度の重点をどう共有しようかしら。

学力担当: どのような姿が「共に深める」姿か出し合ひましょう。

比べる、分ける、くっつける、例を出す…

重点 共に深める
協働的な学びで展開を充実する。
(例) 子どもが意見を比較、分類、関連付け、具体化、抽象化、構造化する場を仕掛ける。

3 **目標** 子ども自ら学び共に深める

授業はみんなでつくるものです。目標を達成するにはどうすればいいと思う？

恥ずかしがらずに意見を伝えようと自ら学べそう。

友達と考えを比べて、違いを見付けたり仲間分けしたりすると共に深められそう。

4 ジブンゴトにする

皆さんが、重点を踏まえた目指す授業への理解を深めるため、5月に提案授業をしてみませんか？

私でよければ、挑戦してみます。授業の中盤以降、展開場面で意見を比較分類しながら関連付け、終末は一般化する流れでいいですか。

ミドル

5 多様な考えを引き出す発問や思考を深める的確な指名には、細やかな見取りが必要だな。

イメージが湧いたので、早速、私も重点を意識した授業をやってみよう。

転任者

6 自分なりに見取った児童の様子は…

発言は少ないけれど、自分の考えを伝えようとしているな。

友達の意見との共通点を見付けようとしているな。

「共に深める」授業に向け、それぞれの良さを生かす場面を設定しよう。子ども自身が、自らの学びの状況をつかみ、次につなげる振り返りの場も必要だな。

APの目標達成には、**教職員や児童生徒が目標や取組の意図を共有し、納得を得ながら一丸となって取り組む必要**があります。「知」の領域のミドルリーダーとして、APの実現に向け、校長が示す目標や重点に込めた思いを汲み取り、児童生徒に確かな学力を付ける取組を次年度の早期から実施することができるよう、年度末から準備を進めておきましょう。